

# オホーツク技術士協議会の活動 ~技術を豊かな地域発展の基軸に~

北海道技術士センター オホーツク技術士協議会 会長 技術士(建設/総合技術監理部門) **大 島 俊 之** 

# 1. はじめに

北海道技術士センター会員の皆様におかれまして は、ご健勝でご活躍のことと拝察いたします。

また、昨年の設立総会及び以降において、センター 役員の方々、賛助会員の方々には何かとお世話にな りこの場を借りて改めてお礼申し上げます。本協議 会が設立し1年足らずで、体制的には整備段階では ありますが、これまでの活動状況等を紹介いたしま す。

#### 2. 組織概要及び活動状況

# 2.1 組織概要

本協議会の組織概要等を以下に示す。

(1) 協議会名称:オホーツク技術士協議会

現時点での正会員数:50名

内訳(士:28名、補:22名)

賛助会員数(主に北見工業大学出身者等、オホーツクに縁のある方): 94 名

内訳(士:69名、補:25名)

- (2) 活動の目的(定款より)
  - ① 当該地区の技術士(技術士第二次試験合格者 で未登録者含む)および技術士補(技術士第 一次試験合格者で未登録者含む)の技術の啓 発、向上を図ること。
  - ② 当該地区における技術士制度の普及および啓発に関すること。
  - ③ その他
- (3) 活動内容(定款より)
  - ① 研究会、技術セミナーの開催
  - ② 見学会、研修会の開催
  - ③ その他

#### (4) 入会申込先

〒090-8507 北海道北見市公園町 165 北見工業大学 土木開発工学科内 オホーツク技術士協議会事務局 岡田包儀 宛 TEL、FAX 0157-26-9489 E-mail okadakn@mail.kitami-it.ac.jp

#### 2.2 活動状況

本年度の9月までの活動状況の詳細においては、 前号(101号)及び前々号(100号)をご参照下さい。

(1) 定期総会及び祝賀懇親会

第2回定期総会および技術士第一・第二次試験 合格者と会員との祝賀懇親会の開催

開催日: 4月4日(金)

開催場所:ホテル黒部(北見市)

出席者数:26名(会員、賛助会員、来賓含む)

(2) 水圏環境シンポジウム

開催日: 6月27日(金)

開催場所:ビッツアークホテル (北見市)

参加者数:100名

- (3) 技術士第一次・二次試験対策、講演会・講習会 の実施
  - ① 技術士制度と第一次試験対策講演会の開催

開催日: 5月7日(水) 開催場所:北見工業大学

参加者数:115名

② 技術士第一次・二次試験対策講座の開催

受講申込数:総計 52名

技術士第一次試験対策講座:48名

技術士第二次試験対策講座: 4名

技術士第一次 • 第二次試験対策講座開講状況

【第1回:第一•二次試験受験者対象】

開催日: 4月23日(水)

開催場所:サントライ北見(北見市)

参加者総数 (講師含む):32名

【第2回:第二次試験受験者対象】

開催日:5月16日(金)

開催場所:(株)中神土木設計事務所(北見市)

参加者総数 (講師含む):8名

【第3回:第一•二次試験受験者対象】

開催日: 6月18日(水)

開催場所:北見市浄化センター(北見市)

参加者総数 (講師含む):44名

【第4回:第一・二次試験受験者対象】

開催日: 7月16日(水)

開催場所:北見市浄化センター(北見市)

開催日:参加者総数 (講師含む):24名

【第5回:第一次試験受験者対象】

開催日: 8月20日(水)

開催場所:北見市浄化センター(北見市)

開催日:参加者総数(講師含む):16名

【第6回:第一次試験受験者対象】

開催日: 9月24日(水)

開催場所:北見市浄化センター(北見市)

参加者総数 (講師含む):19名

③ 技術士二次試験口頭試験対策講座の開催

開催日:11月24日(月)午前9時30分~

開催場所:(株)中神土木設計事務所(北見市)

参加者総数 (講師含む): 7名

対象:総合技術監理部門2名、建設部門1名

(4) 理事会の開催

開催日:12月11日(木)

開催場所:北見市

出席者数:計8名

五十嵐龍、猪口公志、大島俊之、岡田包儀、 大橋和政、橘 邦彦、中崎孝俊、山口吉五郎

審議内容

・本年度の活動状況

• 本年度の今後の取組内容の検討

・本年度の予算状況

・来年度の活動方針

・次期、役員の基本的あり方

その他

(5) 会員交流忘年会

開催日時:12月11日(木)

開催場所:オホーツクビアファクトリー(北見市)

出席者数:計12名

#### 3. 今後の事業内容の視点

本年度の事業においては、特に会員相互の積極的 な連携・協力の下で、円滑に事業を行っている状況 である。

今後の活動内容については、今後ともオホーツク 地域の技術者の技術啓発、向上を図り、地域におけ る技術士制度の普及および啓発に関わる各種事業を 積極的に展開して行きたい。

今後の、事業内容の展開の視点について以下に挙げる。

• 本協議会の業務体制の充実

・ 地域独自色のある事業内容の検討

・道東(帯広、釧路)と連携の必要性

• 中 • 長期的な事業内容の検討

その他

# 4. おわりに

これまで本協議会の活動状況を紹介してきました。

今日厳しい経済世相でありますが、今後の地域産業・経済の活性化を目指していく上で、「技術を豊かな地域発展の基軸に」と改めて確認しております。

今後の取り組みにおいては、地域・社会貢献との 視点で活動内容に幅を持たせつつ、一方で各分野の 系統的な技術力の強化により、今後の地域産業・経 済の活性化の一翼を担っていく所存です。

今後とも北海道技術士センター執行部および会員 の皆様のご支援をお願いいたし、当協議会の活動報 告と致します。